

令和8年9月11日
物流・自動車局
物流政策課国際物流室

「国際物流の多元化・強靱化に向けた実証輸送」の公募を開始します

～新たな国際物流ルートの開発や既存の成果を発展・進化させるため、実証輸送を行います～

国際情勢の悪化や気候変動による国際的なサプライチェーンの混乱が起きている中、安定的なグローバルサプライチェーンの確保に向けて、国際物流の多元化・強靱化を図る観点から実証輸送を実施し、新たな国際物流ルートの開発や、既存の成果を発展・進化させるための継続的・集約的な国際物流ルートの活用を目指します。つきましては、実証輸送の参加事業者及び対象とする輸送手段・ルート等について、以下のとおり公募します。

1. 公募期間 : 令和8年9月11日(金)～令和8年10月9日(金)
2. 対象事業者 : 日系荷主企業、日系物流事業者等
3. 実証輸送の実施条件 :
 - 令和8年10月～令和9年1月を目途に実施するものであること。
 - 日本を発地又は着地、あるいはトランジットポイントとし、以下のいずれかの条件にて輸送するものであること。
 - ①過去に検討した BCP ルートの深化
過去に検討を行った BCP ルート等で抱えている課題(コスト高、所要日数、制度上の制約等)に対する改善を図る実証
 - ②既存ルート活用的高度化
定期運行、複数荷主による共同輸送、複数コンテナの輸送など、既存ルートの継続的・集約的な活用モデルの検証
 - ③日本をトランジットポイントとした新たなルート開発
日本をトランジットポイントとした国際複合輸送ルート(例: Sea & Air)の開発・検証
 - ④既存ルートに代わる新たな国際物流ルートの開発
既存ルートの BCP ルートとなり得る特別な輸送提案などで新規性が認められるもの
4. 選定方法 : 国土交通省において、実証輸送の必要性・実現可能性、実証輸送の実施条件との適合性について総合的に審査を実施します。
5. 検証事項 : 既存ルートと比較した輸送コスト、リードタイム、輸送品質、輸送の際の手続き、トレーサビリティ、越境時の税関手続き、等
6. 留意事項 :
 - 本実証輸送は、国土交通省より外部委託して実施中の「国際物流の多元化・強靱化に向けた実証調査および官民コンソーシアムの運営(令和7年度補正)」の一環として実施します。
 - 本実証輸送の実施に当たり、一輸送につき原則として 100 万円を調査協力に係る費用として支出しますが、複数コンテナの場合は2コンテナまでを上限に 200 万円を支出します。ただし、応募件数が少ない場合、支給金額の調整を行う可能性がございます。
 - 本実証輸送の詳細については、別添の「事業概要」及び「公募要領」をご確認ください。
7. 応募方法 : 「応募様式」に必要事項を記載の上、Eメールでご提出ください。

【提出先】 E-mail: hqt-intl-logistics@ki.mlit.go.jp

【問合せ先】 物流・自動車局 物流政策課 国際物流室 砂山、佐川、内田
代表: 03-5253-8111(内線 41885、41884、41872)
直通: 03-5253-8800